



躍進
薩摩川内市
体育協会
Vol. 10

市体育協会の加盟団体から、今回は薩摩川内市ソフトボール協会を紹介します。



【沿革】

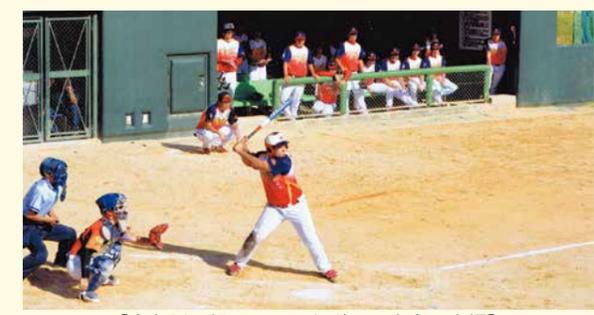
昭和42年7月、旧川内市で初めて公認審判員が誕生したのを機に、同年11月に審判員を中心とした「川内市ソフトボール協会」が設立されました。翌年に、19チームの登録チームで大会が始まり、昭和49年には、御陵下運動公園で、校区対抗（現在は地域対抗）ソフトボール大会が開始されました。

平成17年、合併により薩摩川内市体育協会が設立されたことに伴い、新たに薩摩川内市ソフトボール協会として活動を始めました。

【活動状況】

県民体育大会において、川内チームが過去4回優勝、南日本ナイターソフトボール大会においては、平成25年に単独の部でファミリーHP薩摩チームが優勝するなど、多くの実績を残しています。

競技力の向上を目指すチームがある一方、親睦や交流を目的としたチームもあり、それぞれに応じた活動を展開しています。



【九州一般男子ソフトボール大会へ出場】



【地域対抗ソフトボール大会】

【定期的な大会】

現在、ソフトボール大会は、夜間照明施設（御陵下運動公園）を利用して、月々金曜日（祝日は除く）の午後7時から開催しています。

- ▼登録チームによる大会
 - ・春季大会
 - ・B級大会
 - ・社会人ナイター大会
 - ・A級大会
 - ・川内支部大会
 - ・川薩社会人ナイター大会
 - ・秋季大会
- ▼自由に参加できる大会
 - ・壮年大会（36歳以上）
 - ・ちびっ子大会（小学生）
 - ・スローピッチ大会（男子・女子）
 - ・南日本ナイター大会



【ちびっ子大会の開会式】

【今後の取り組み】

社会人チームは、全国大会や国民体育大会出場を目指します。女子チームにおいては、2020年の東京オリンピックに向けて、出場選手を輩出できるような練習に励みます。また、平成28年度は、これを踏まえた講習会および大会を開催する予定です。たくさんの方に参加してもらうことで、競技人口の増加を期待しています。現在、ソフトボールをより



【躍進 ソフトボール協会】

【問合せ】

- ▼会 長 茶園 薫
- ▼理事長 中川一朗
- ☎(23) 7936

第2次薩摩川内市総合計画について
政策V（教育文化）次世代を担う人と文化を育むまちづくり



【問合せ先】本庁企画政策課政策グループ
☎(23) 5111（内線4831）

新たに策定した「第2次薩摩川内市総合計画」で定めた6つの政策のうち、今回は「V教育文化」について、施策の方向性を次のようにまとめました。

未来をたくましく生きる力を育む教育の推進

- ①小中一貫教育の推進
小中一貫教育を推進し、ふるさと教育の充実に努めます。豊かな人間関係を築き、自分の思いや考えを適切に表現することに重点を置きます。
- ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進
情報通信技術の活用や小学校からの英語教育など、時代変化に応じた教育を推進します。いじめのない学校づくりに取り組み、命の大切さを考える授業を行います。特別支援教育支援員などを配置し、相談体制を充実させます。

地域の特色を活かした体力づくり、保健指導、食育、安全教育、防災教育に取り組むとともに、高等教育機関と連携

して、教育を充実させます。

③教育環境の充実

教育施設の計画的な改修を進め、情報通信技術の関連設備などを充実させます。地域の実情や意見などを踏まえ、学校再編をさらに進めます。

- ①地域の教育力の向上
保護者・地域・学校の連携により、青少年を育てる環境づくりを進め、青少年育成活動事業の充実を図ります。学校支援ボランティア事業を推進し、コミュニティスクール（学校運営協議会）を設置し、地域と一体化した学校づくりに努めます。
- ②指導者の指導力向上
青少年育成指導者の研修や交流機会の拡充を図ります。
- ③総合的なネットワークの連携強化
総合的なネットワークの構築により、地域社会全体で青少年の育成に取り組めます。

学び活かす生涯学習と多文化共生の推進

生涯学習の情報提供や相談体制を充実させ、学習環境の整備や学習成果の活用を進めます。

- ①生涯学習の展開とネットワーク化
生涯学習の情報提供や相談体制を充実させ、学習環境の整備や学習成果の活用を進めます。
- ②生涯学習を進めるコーディネート機能の充実
専門的知識を有する指導者の育成や活動支援の充実を図ります。
- ③家庭の教育力の向上
地域や各世代が、家庭の教育を支える体制を構築します。
- ④多文化共生の推進
幅広い国際交流活動を通して、国際協力の意識を高揚させ、多文化共生の醸成を図ります。

誇りと愛着のある地域文化の保存・継承・活用

- ①文化財などの保存・継承・活用
伝統芸能・行事、文化財などを活かしたまちづくりを行う
- ②文化活動の推進
文化・芸術活動を発表する機会を提供し、新たな文化・芸術活動の発掘や創造を支援します。文化施設においては、魅力ある展示や企画展、関連イベントを充実させ、利活用を推進します。
- ③スポーツ活動を楽しむ環境整備
市民が気軽にスポーツを楽しむための環境づくりを促進します。
- ④競技スポーツの振興
競技人口の拡大と競技力向上のため、指導者育成と指導体制を充実させます。合宿やスポーツ大会の誘致に努め、競技スポーツの振興を図ります。
- ⑤スポーツ振興による地域の活性化
スポーツイベントなどの開催を通して、交流人口の拡大による地域の活性化を図ります。